

加太線 東松江駅改札前の天井ボードの剥落について

1. 発生日時 2024年7月1日(月) 8時11分ごろ
2. 発生場所 加太線 東松江駅 (住所：和歌山市松江東四丁目14番1号)
3. 概況 7月1日(月)8時40分ごろ、和歌山市駅改札にお客さまから、東松江駅改札前の天井ボードの一部が剥落している旨のご申告がありました。ただちに、駅係員が状況を確認したところ、東松江駅の改札前の天井ボード(高さ約2.5m)の一部が剥落していました。

※お客さまや通行人などにケガ人は発生しておりません。

※列車運行に影響はありません。

<剥落物(天井ボード)の概要>

重さ：約5.4kg
大きさ：約900mm×900mm
厚さ：9.5mm
素材：石膏ボード

4. 原因 谷樋の雨水が天井裏の一部に浸入したことで天井ボードが水分を含み、その重みによって剥落しました。
5. 今後の対応 同駅構内全体の天井ボードについて、目視および触診による検査を実施し、安全であることを確認しました。なお、雨水の浸入箇所については天候回復後に速やかに補修を行います。
また、天井付近に谷樋がある他の駅舎についても点検し、必要に応じて対策を講じます。

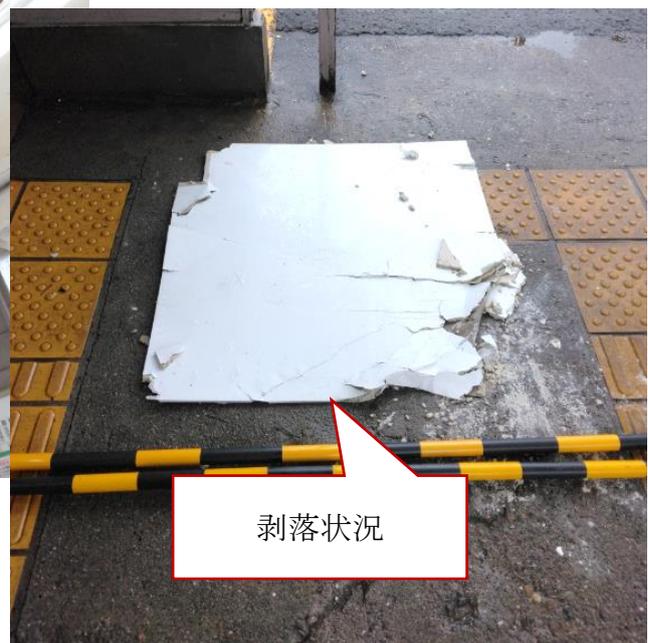
別紙 東松江駅現地写真



(上の写真は 2004 年ごろ撮影)



天井ボード剥落



剥落状況